

みさと 福祉だより

第4号

平成18年
1月27日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・五十嵐印刷株式会社



歳末たすけあいチャリティバザー

12月11日、美郷町ふれあいセンターにおいて実施した「歳末たすけあいチャリティバザー」は町日赤奉仕団を中心に、婦人民生児童委員、JA秋田おばこ六郷地区女性部、サンワーク六郷、多くのボランティアからご協力をいただき盛況のうちに終わることができました。バザー用品や金員を提供して下さった町民の方々、集めて下さった福祉委員や婦人団体・ボランティアの皆さん、厚く御礼申し上げます。

福祉で町づくりを



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
会長 高柳 照見

新しい年を迎えた。

例年であれば、行き交う人びとが「おめでとう」と挨拶を交わすのだが、今年は違う。どこの家にも向っても、誰と出会うとも出てくる言葉は「ヤジマゲダナア」。そう、昨年暮より降り続けている豪雪の対応に誰しもがヒロウコンパイして出てくる歎息である。

「四八豪雪」当時の状況に勝るとも劣らない降雪は、テレビや新聞で連日のように「人命を奪い、交通をマヒさせ、建物を倒壊させる」事が報道されている。秋田気象台の予報は「一月半ばに緩むものの、

下旬以降は降雪の多い例年通りの冬となる」と。記録的な雪の壁の山を見ていただけで鬱（うつ）になるようだ。本格的な降雪期を迎えて、これ以上の大きな事故が続かないよう、唯、祈るばかりである。

さて、ご承知のようにわが町を取りまく福祉環境も非常に厳しい現実にある。「過疎化、少子高齢化、核家族化」社会に加えて、低迷する経済情勢などを反映してか、多発する自殺、児童や高齢者への虐待、認知症高齢者などに対するリフォーム等の悪質商法や振込詐欺など、新たな社会問題として身近に発生している。

こうした状況に対応するために社協では、地域住民の生活福祉課題を発見し、解決に結びつける総合相談システムの確立をはじめ、福祉を支える人づくり、介護予防のための健康づくりと生き甲斐づくり、そして福祉による地域活性化の四項目を重点とした「地域福祉トータルケア推進事業」を昨年より県社協、町当局の支援により県内のモデル社協として進めている。

トータルケアなどと訳のわからない横文字に抵抗を感じる方も多いと思うが（私もそのひとりです）、この事業は従来の要援護者への見守り型の「福祉の町づくり」活動を、いまだ地で抱えている問題・課題を住民と一緒に考え、その解決のために自分で何ができるのか、共に参加し、共に支え合いながら「福祉で町づくり」をするということを目指している。住民一人ひとりの声を取り入れながら、これまでの社協活動の見直し

を進めようとするもので、本年度は仙南地区で重点的に活動を進めてきたが、来年度は六郷地区、その次は千畑地区でと活動の輪を広げていく予定である。

美郷町が誕生して一年余り経過した。南に横手、西に大仙、北に仙北と大きな市に囲まれた小さなわが町だが、松田町長さんが云われる「コトット、ヌグダマル（暖まる）」誰しも住み馴れた地域で、安心して暮らしていける美郷町をつくるため社協も頑張りたい。

どんなに便利な世の中になっても、人を支えるものは人であり、人と人の間に幸せが生まれてくることに変わりない。人と人ともつと触れ合い、思いやりの心の伝わる愛溢れる美郷町にしたいものだ。今年も社協活動に一層のご協力をお願いしたい。

福祉でまちづくり

地域福祉トータルケア推進事業

地域でみんなが幸せになる方法や仕組みについて一緒に考えませんか

福祉協議会では、美郷町に住む誰もが安心して自立した生活が送れるまちづくりを進めるために、地域福祉トータルケア推進事業に取り組んでおります。この事業は、地域の福祉力を高めるため平成十七年度より三カ年計画で行い、今年度は仙南地区を重点に活動を進めております。

地域が幸せになる青写真考え中

=雁の里ふれあい委員会=

福祉協議会では、専門職（介護職・子育て・行政・民生児童委員等）や一人暮らし老人、地域福祉座談会参加者を対象に、「今、地域で気になる課題について」のアンケートを実施し、各分野の方からだされた課題を、雁の里ふれあい委員会に報告しました。雁の里ふれあい委員会では、このアンケート結果から出された地域の課題について、日頃思っていることを率直に話し合い、問題解決のため地域住民のできる具体的な方策について、月1回委員会を開催し協議を進めております。

アンケート結果から気になる地域の課題（抜粋）

- その1 地域での近所付き合いが希薄になってきている。
- その2 買い物や通院等の交通手段に困っている。
- その3 核家族の子供に支援できる地域の団体があればいいと思う。
- その4 ヘルパーができない雪投げ・雪下ろしに困っている。
- その5 自殺者の多いことが気になります。
- その6 家庭の中で高齢者の居場所がない。



地域でみんなが一緒に暮らせるために

=中学生ワークショップ開催=



仙南中学校の協力をいただき、総合的な学習の時間で行っている一人暮らしのお年寄り訪問についてアンケートを行い、「一人暮らしのお年寄りが、住みなれた地域で暮らしていけるようにするには」をテーマに中学生ワークショップを開催しました。当日は各学年から5名ずつ計15名が参加し、みんなで助け合って暮らしていくために自分たちのできることは何かを考えてもらい、とても斬新なアイデアが多数出されました。中学生のアイデアは具体策案として今後の雁の里ふれあい委員会での協議の参考とされます。

「気仙呆け一座」公演盛大に開催

1月22日（日）に仙南公民館にて、岩手県大船渡市の痴呆専門のデイサービスセンターの職員らが中心となり、「ボケへの理解」をテーマに旗揚げした劇団の公演が開催されました。なかなか理解されない認知症となった老人の問題をより身近に感じてもらうために、楽しく、ユーモラスな寸劇を通じて地域にボケへの理解を広めようと試みた寸劇公演でした。公演を見たお客さんには、笑いあり、悲しさの中に感動ありと好評でした。「ボケは大変だ」という一般的なイメージは少し解消されたのではないのでしょうか。ボケのお年寄りの接し方、対応の仕方が分かれば地域の中で普通に生活できることを理解してもらえたと思います。今後も、このような劇団があれば、ご紹介したいと思っております。



介護予防のための健康づくり『かっぱで健康』開催



「介護予防のための健康づくり・生きがいがづくり」の一環としてモデル地区（米ノ口、天神堂、後三年）において、「かっぱで健康」という体力づくり等を行っております。第一回目は、1月10日にモデル地区天神堂を対象に、千畑福祉センターで「スポーツコンサルタント」の柴田栄宜先生を招いて「生きがい健康体操」を行いました。参加者からは、「自分がこんなに足腰が弱いとは思わなかった」などの声がありましたが、柴田先生から、「雪投げ・掃除は作業で運動ではない」と言われ全員納得の様子でした。「目をつむって足上げを数分間行う体操」では、目をあけた瞬間ビックリ正面を向いている人は少なく、90度横を向いている方がほとんどでした。みんな大笑い、ワハハハ……。

第2回目は、温泉「ユメリア」にて水泳教室を行い、プールの中をいろんな格好で歩く運動をいきました。部屋にかえるやいなや「少し腹回りが細くなった気がする」などの声ので、また、大笑い。とにかく楽しく行う体操です。モデル地区の方は、今回参加した方以外の方も受け付けていますので申し込み下さい。今後もこの事業を行いたいと思いますのでよろしくお願い致します。

みんなで協力し、除雪支援を

六郷高等学校野球部 除雪ボランティア実施

今年の冬は暖冬という気象庁の予想でしたが、十二月に入って真冬並みの寒気に包まれ、日本海側を中心に広い範囲で記録的な大雪になり、あちらこちらで雪の被害や事故が聞こえてきます。

この程、六郷高等学校野球部十名(高橋寿宏監督)が町内の高齢者世帯の除雪ボランティアを実施しました。この記録的な大雪で困っている方々のために役に立ちたいと野球部員と監督との話し合いの



軒下の除雪を行ないました
(窓が明るくなりました)



玄関先と横の除雪を行ないました

結果、一月四日に高橋監督から社会福祉協議会へボランティアの申し出があり、この好意をありがたく受け、早速翌日の一月五日(十二日)まで美郷町内の一人暮らし等の高齢者世帯十五世帯の玄関先や軒下の除雪をしていただきました。除雪してもらったお年よりは「雪で窓が真っ暗になっていたのが本当に良かった。ありがたい」「助かった」等思いがけないボランティアにただただ感謝。野球部員も「寒い日の除雪は大変なところもあるけど、作業後お年寄りに『あ

りがとつ』と感謝されると、やりがいもあるしうれしい。」「自分たちの除雪ボランティアが役に立っているとと思うと、つらいとは思わない。楽しい」と、とても頼もしい言葉が聞かれました。

この大雪は高齢者でなくても悲鳴をあげたくなる状況の中で、このボランティアの申し出は本当にありがたいもの。今回のこの野球部員の若いエネルギーにはこちらも元気づけられたような気がしました。今後冬期間の土・日曜日、要請があればボランティアを実施してくれるとの心強い言葉をいただきました。

高齢者や体の不自由な方々にとって、ちょっとした手助けが必要です。お互いに助け合い、ささえあいの精神で、これからも地域の方々のご協力・ご支援をよろしくお願ひします。

役場、社協職員 緊急除排雪を実施

一月五日に美郷町豪雪対策本部が設置されました。社協でも昨年の暮れからひとり暮らし等の高齢者世帯の巡回を強化していました。が、十三日(金)に緊急性の高い世帯七世帯を対象に、役場職員を先

頭に三十九名が雪下ろしや除排雪を行いました。

また、十九日(木)にも、十世帯を対象に職員やボランティア併せて四十八名が雪下ろしや除排雪を行っています。



屋根まで届く雪の除雪や避難口を確保

この後も、仙南地区では、仙南中学校生徒及び各関係機関や会社、団体、ボランティア等の協力によりひとり暮らし高齢者等の一斉除雪を計画しています。





みんなの善意で共同募金運動が充実!!

ご協力ありがとうございました

—美郷町共同募金会—

赤い羽根募金 7,564,907 円

歳末たすけあい募金 1,265,220 円

『地域の福祉、みんなで参加』をスローガンに昨年10月より実施しました『赤い羽根募金運動』は町民の皆様のご理解とご協力により、目標額を大きく上回る実績を上げることができました。厚く御礼申し上げます。

今年度寄せられました皆様の善意は主に来年度の県内の民間社会福祉事業をすすめていくための貴重な財源となります。

町社協ではこの配分金を有効に活用し、地域福祉・在宅福祉を中心とした住民への福祉活動向上をはかるよう努力していきたいと考えています。

今後とも住民総参加による「福祉の町づくり運動」への積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

12月に実施しました『歳末たすけあい募金運動』で寄せられました義援金は社協の理事会で協議し次のとおり贈呈しました。

◎町内要援護世帯 …… 87世帯(187名)

たくさんの善意をありがとうございました。



六郷高校生の協力で街頭募金

町の福祉活動充実にむけて
たくさんの善意が寄せられました。

一人ひとりの
やさしさを届けました

◎ 赤い羽根募金実績

- ①戸別募金 (5,781 件) …… 5,852,917 円
(個人大口、空き缶募金を含む)
- ②法人募金 (136 件) …… 1,131,200 円
- ③職域募金 (38 件) …… 346,496 円
- ④学校募金 (9 件) …… 219,598 円
- ⑤募金箱 (8 件) …… 14,696 円

◎ 歳末たすけあい募金実績

- ①チャリティバザー収益金 …… 497,793 円
- ②団体募金 …… 399,200 円
- ③職域募金 …… 123,129 円
- ④個人募金 …… 121,220 円
(チャリティバザー協力金、空き缶募金含む)
- ⑤街頭募金 …… 85,013 円
- ⑥学校募金 …… 30,000 円
- ⑦募金箱・その他 …… 8,865 円



千畑地区

一般寄付

昭和九年千屋小学校卒業生有志様
千畑中学校生徒会様
土崎南部 柏谷 為吉様
秋田おばこ農協千畑支所
一丈木西女性部様

香典返し

土崎南部 鈴木 均様
千屋南部 高橋 利夫様
安城寺上 森元 昭様
上畑屋 高橋 幸悦様
土崎南部 播間 文字様
土崎北部 樽川 隆様
第一眺 星山 偉和様
本堂西部 高橋 昇様
千屋中部 煙山 昭宏様

六郷地区

一般寄付

香典返し

西高方町 右谷 秀様
新町 高橋ジュン様
浮池 鈴木 誠一様
旭町 藤岡 正則様
新町 根岸 彰雄様
本道町 伊藤 涉様
大町 田中 賢二様
匿名希望様
肌膚

仙南地区

香典返し

八卦 吉方 和衛様
中関 本間 哲様
今泉 佐藤 明子様
野荒町 木村仁右エ門様
大久保 加藤 省市様
菅谷地 飯田 信夫様
石神 加藤 哲三様
上野際 高橋 光栄様
上野際 齊藤 克巳様
八卦 木村 孝様
八卦 柳原 司郎様
石神 山田 清勝様

物品寄付

森先 後藤 泰子様
醤油

その他

一般寄付

物品寄付

よねや商事株式会社様
秋田銀行本店営業支援部内
(社)小さな親切運動秋田県本部様
秋田県遊技業協同組合様
車椅子一台
車椅子一台

以上の方々より当協議会に
善意の金品をご寄付いただき
ました。
ご厚意に対し心からお礼申
上げます。

生きがい・健康づくり 町の活性化・それとお金も！
シルバー人材センター会員募集中

60歳以上のやる気のある方ならどなたでも

自分のできる仕事を選択できます

あいている時間を有効に活用



除排雪作業を
して下さる
会員募集

お問い合わせ・申し込み先は

美郷町シルバー人材センター
(六郷老人福祉センター「清水苑」内)
電話 84-0307

中学生と一緒にボランティアしませんか
除雪ボランティア募集

仙南福祉センター
では、仙南中学校生
徒(1・2年生)と町
民による一斉除雪を
実施いたします。ボ
ランティアでご協力
いただける方は、2
月10日(金)まで仙
南福祉センターへご連絡ください。詳しい日程に
ついては、後日連絡いたします。



- 実施日 2月16日(木)午後2時 出発
- 除雪先 仙南中学校区域内の一人暮らし老人宅
- お問い合わせ・申込先
仙南福祉センター TEL 0187-83-2122



社会福祉
法人

美郷町社会福祉協議会

〒019-1541

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1

TEL 0187 (85) 2294(代) FAX 0187 (85) 2291

千畑福祉センター 〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1 TEL0187 (85) 2294(代) FAX0187 (85) 2291
六郷福祉センター 〒019-1402 秋田県仙北郡美郷町野中下字下村37番地1 TEL0187 (84) 0378(代) FAX0187 (84) 2822
仙南福祉センター 〒019-1234 秋田県仙北郡美郷町飯詰字北中島31番地3 TEL0187 (83) 2122(代) FAX0187 (83) 2167